

しぜんがいっぱい♪



はにゅうしりつとしょかん

【はな・しょくぶつ】

「いろいろはっぱ」

小寺 卓矢 // 写真 文 佐藤 孝夫 // 監修 アリス館 Eイ



まる顔、頭でつかち、 ほっぺぷっくり、長~い ざいがはみんな違うよ。 みんなが住むところに はどんな葉っぱがある かな?

「いちご」

荒井 真紀 // 作 小学館 E/

「しばふって、いいな!」

ロジャー デュボアザン // 絵 瑞雲舎 Eシ

レオーネ アデルソン // 文



しばふって、

いいな!

いちごを食べると口の 中でプチプチプチと音 がします。いったい何の 辞でしょう?いちごの苗 を植えて育ててみま しょう。

草原にはなんにもない

ように覚えるけど、葦の

間には、いろんな虫たち

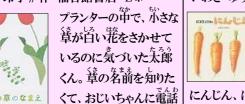
「ぼくはここで、大きくなった」 アンヌ クロザ // 作 西村書店 Exi



ちいさな種だったぼくは、 ここで、眠っていた。唇が きて、曽をさまし、ぐん ぐん、のびていった。 献い みず つか 嵐で水に浸かったり、

葉っぱをかたつむりに食べられたり…。

がいっぱい!それに草は、 ³¹ 牛たちのごちそうで…。



をして聞いてみると…。



にんじんのぎざぎざ はっぱがのびだした。 ふわ。ねっこもふとる、 むっくむく。 にににん

にんじん、ほりだした!にんじんの魅力 たのできまんったではいるまたんを楽しい擬音で伝える野菜の絵本

【むし】

「いもむしってね…」

澤口 たまみ // 文 あずみ虫 // 絵 福音館書店 Eイ



庭で、派手ないもむしを 覚つけたぼく。 いもむし は、ニンジンのはっぱを たくさん食べて、そのうち さなぎになり…。

「みつけた!こんちゅう」

鎌田 歩 // 作 教育画劇 EX



たくさんのアリが、あめ宝 に集まって、よいしょよい しょと運びだした。お花に ちょうちょがとんできて、 タザ タワワ 甘い蜜をすいはじめ…。

「くさはら」

加藤 幸子 // 文 酒井 駒子 // 絵 福音館書店 Eク



なだく 家族で川に遊びにきた女 の子が、きれいなちょうちょ を見つけました。数の子 が手を伸ばしたら、ちょうちょ は草原の方へ飛んでいき…。

「いもむしのだいへんしん」

フランセス バリー//作 大日本絵画 Eイ



ページをめくっていくと いもむしがどんどん変身 していきます! いもむしはどんな風に 変身してゆくのかな?

「むしホテルとなぞのちかしつ」

きねかわ いつか // 文 近藤 薫美子 // 絵 BL 出版 Eキ



ホタルが経営しているむし ホテル。カメムシ、テントウ ムシなど、今日のお客さん には子どもがいっぱいです。 ホテルを探検していた

うともたちが、地下室に辿り着くと…。

「ありさんどうぞ」

中村 牧江 // 作 林 健造 // 絵 大日本図書 E7



ありさんが、穴からでて きたよ。ちゃんと1列に なってずんずん歩くあり さんたち。いったい何が あるのかな?

じっとみつめて、ずう一っとたどって…。

「みつばちぴい」

北 杜夫//文 和田 誠//絵 フレーベル館 ES



みつばちの巣箱の中は、 大変な忙しさなのに、みつ ばちぴぃは何にもしない で寝ています。働きばちに 起こされて、ぴいは仕方

なくみつを採りに野原へ行きますが…。

「てんとうむしのはじめてのレストラン」

さいとう しのぶ // 作 アリス館 Eテ



いいにおいに誘われて、 レストランに入ったてん とうむし。動物たちが、 いろいろなメニューを

食べています。食べられるものがあるか 禁しながら飛んでいると、カマキリがいて…。



「ぼくの草のなまえ」 「ににんにんじん」

いわさ ゆうこ // 作 童心社 E二

はっぱふえるよ、ふわっ